

茨城県産業 明日への挑戦

経済活性化へ戦略的に企業誘致

将来の飛躍に向けて挑戦を続ける茨城県産業。原材料やエネルギー価格の高騰を受けた人財育成や、新規事業創出を目指す取り組みが官民で着実に進展している。今回の「茨城県産業特集」では、大井川和彦茨城県知事のメッセージのほか、県内の企業立地動向、県内の国立大学の動向や大手企業の地域貢献などを10頁（13～22面）にわたり紹介する。

工業団地開発・補助制度を創設

急激な人口減少をはじめ、物価高騰、頻発化・激甚化する自然災害など、私たちが取り巻く社会情勢は急激に変化しており、乗り越えなければならぬ課題も山積してまいります。

こうした時代の荒波を乗り越えていくためには「生産性」が高く、豊かで経済力のある社会を構築することが不可欠であり、戦略的な企業誘致のほか、高い技術力を有する中小製造業の販路開拓やスタートアップの支援、外国人材の確保・育成など、本県経済の活性化につながる施策を先手先手で取り組んでまいります。

まず、企業誘致については、知事就任当初から、急激な人口減少時代を見据え、将来にわたる持続的な発展につなげるよう、特に力を入れて取り組み、本県の優れた立地環境である首都圏への近接性や充実した広域交通ネットワークなどをPRするとともに、工業団地の分譲価格の見直しや全国トップレベルの補助制度の創設、約20年ぶりとなる県独自の工業団地開発などにより、戦略的な企業誘致に果敢に取り組んでまいりました。

その結果、工場立地動向

中小製造業・新興企業の支援強化

次に、中小製造業支援については、企業自らがビジネスチャンスを見つけ、新たなビジネス展開に向けて果敢に挑戦していくことが重要であるとの考えのもと、ものづくり企業とベンチャー企業などの交流会を開催し、新製品開発や受注機会の確保につなげてまいります。

また、今後成長が見込まれる宇宙ビジネスにおいては、本年10月に、県内ものづくり企業の専門的知識や独自技術により日本の宇宙産業のサプライチェーンに貢献する、宇宙機器に特化した共同受注ネットワークを発足したところであり、各企業の得意分野を活かし

メッセージ



茨城県知事 大井川 和彦氏

ながら、受注拡大を促進してまいります。

さらに、いばらき中小企業グローバル推進機構とともに、海外への販路開拓を模索する企業への支援を強化しており、先月、ドイツとタイで開催された展示会では、初めての海外展開となる企業など2社の発展を支援し、欧州や東南アジアの企業との商談をサポートいたしました。参加企業からは「自社技術が世界に通用すると実感できた」などの声をいただいたところであり、今後、商談をフォローアップし、販路拡大につなげてまいります。

加えて、スタートアップ支援については、つくばや

工業などが立地を決定し、茨城中央工業団地（笠間地区）では、ソントン食品工業がジャム、クリーム製品等を製造する新工場建設を決定したほか、ひたちなか地区では、積水化学工業等が「バイオものづくり」の研究開発拠点の立地を決定するなど、多くの企業に本県を選んではいただいております。

引き続き、魅力的な雇用の場の創出に向けて、半導体や次世代自動車関連産業などの成長産業をはじめ、利益率が高く、高付加価値な産業への戦略的な誘致活動を展開するとともに、県施行の工業団地「フロンテアパーク坂東」や「常陸那珂工業団地拡張地区」の整備にスピード感を持って取り組んでまいります。

アップの資金調達額は、昨年度までの5年間で、2018年度までの5年間の3倍超となる約160億円まで拡大するとともに、10億円以上の大型の資金調達を実現したスタートアップが複数誕生するなど、着実に成果が表れております。

また、本県では、異業種者協会とともに、スタートアップの優れたサービスや製品の市場への普及拡大を目指す「茨城ベンチャーフレンドリー宣言」を行い、産業界へのマッチングや公共調達などを推進しております。公共調達については、スタートアップに特化した県独自の調達制度を創設し、聴覚障害者向け会議システムや高性能無線LANの導入、特殊塗装による県有施設の修繕を決定したところであり、今後も調運を拡大してまいります。

東海地域に集積する最先端の技術シーズを活かし、スタートアップが持続的に生まれ、早期に成長軌道に乗ることができるよう、成長段階に応じた切れ目のない支援を講じてまいります。

その結果、県内スタート



県が出展を後押ししたタイの展示会（茨城県提供）



訪印して現地と交流を深めた（茨城県提供）

このほか、生産年齢人口が急激に減少する中、本県産業の競争力を支える担い手として、意欲と能力のある外国人材を積極的に受け入れていくことが不可欠です。

本県では、県内大学や経済団体と連携し、本年8月に「茨城県留学生就職促進コンソーシアム」を設立したところであり、今後、留

学生向けのインターンシップや企業視察ツアーなどを実施し、本県にゆかりのある留学生の県内就職を後押ししてまいります。

また、世界最大の人口を有し、かつ若年層の失業率が高いインドに着目し、私自らインドを訪問して協力を関係構築し、本年9月に現地大学内に日本語講座を開校いたしました。さらに、現地において介護や農業、製造業など幅広い業種にお

INDEX

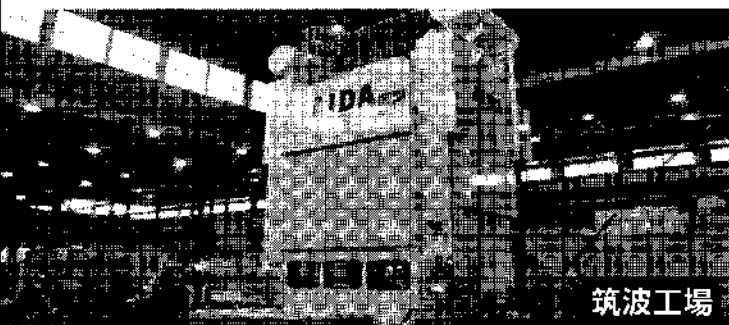
- ◆茨城産業人クラブ経済講演会（「100年経営の会」共催）抄録 14・15
- ◆茨城県の企業立地動向 16
- ◆大手製造業の地域貢献 17
- ◆ひたちなか市制30周年・ひたちなか商工会議所設立20周年記念 18
- ◆茨城県内に広がる共創の輪 19
- ◆茨城県内8大学トップが語る 20
- ◆茨城県内国立大学の取り組み（筑波大・茨城大） 21
- ◆茨城県内金融機関トップが語る 22

伝統と革新の技術力でモノづくりの未来を創造する

「がんばれ日本のモノづくり」

株式会社 廣澤精機製作所 代表取締役社長 柴田 清之
〒300-4297 茨城県つくば市寺貝1331-1 TEL 029-869-1111 FAX 029-869-0113 URL www.hirosawaseiki.co.jp

事業内容 ・精密金属プレス加工、精密プレス金型設計製作、板金加工、溶接加工、精密部品切削加工・プラスチック成形加工
・冷却ファンモーター設計製造販売・高速道路防音板・吸音板設計製造販売・極薄肉溶接ステンレスパイプ製造販売



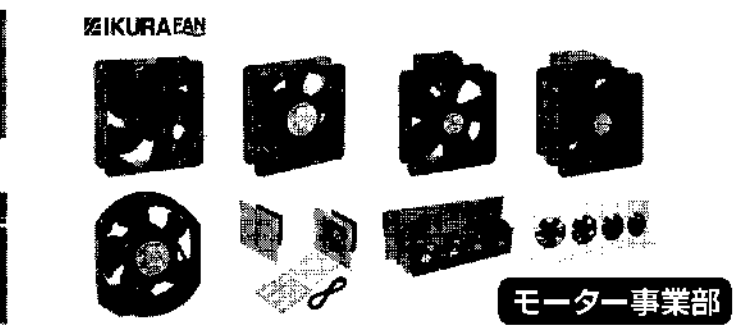
筑波工場



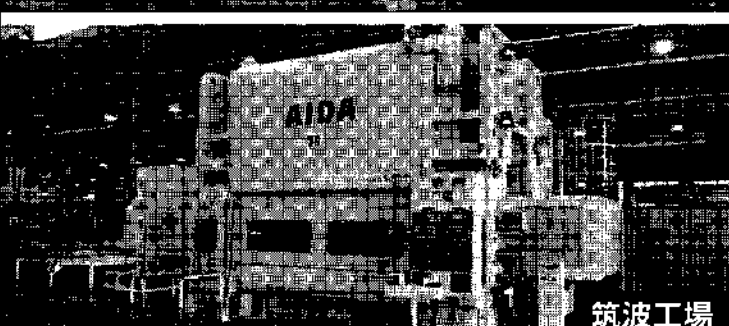
玉戸工場



新城工場



モーター事業部



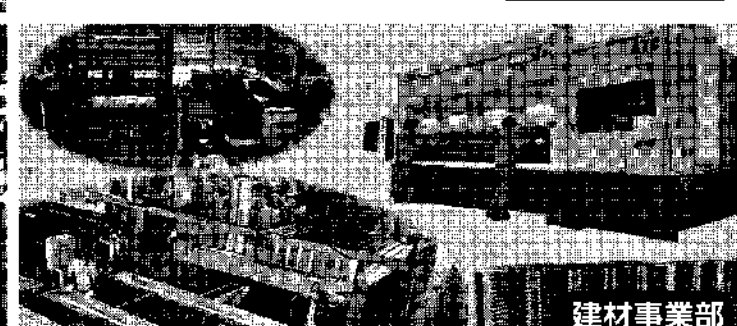
筑波工場



上野原工場



小山工場



建材事業部

「持続可能な経営モデルとは」in茨城

茨城産業人クラブ経済講演会(「100年経営の会」共催)

理念継承・顧客の信頼獲得・進化へ絶えず挑戦

茨城産業人クラブ(高橋日出会長)協立製作所(水戸市)で特別シンポジウム(長寿企業イノベーション勉強会)「長寿企業に学ぶ「持続可能な経営モデルとは」in茨城」を100年経営の会との共催で開催した。創業100年を超える企業3社が登場し、長寿経営をテーマにパネルディスカッションをした。また基調講演として、茨城県日立市を創業の地とする日立製作所から「日立グループ『創業の精神』の継承と発展」について講演。現地会場とオンライン視聴で計180人以上が聴講した。その様子を紹介する。

社会課題見据え事業化判断 顧客の困り事解決に応える モノづくりを通じ社会に貢献



関氏



増田氏



聴講者に長寿企業の秘訣を伝えた

曾根 創業理念の継承についてお伺いいたします。まず、関彰商事の関様から。1908年の創業時から時代や環境の変化があった中で、創業者の理念や思いを継承しています。

関 直接教えたこと

増田 ありがとうございます。意識せずとも先代社長の父に影響を受けたと思います。きつた過去のことをきかなくて、その上に自分のやり方で挑戦して、新しいものを築いていく。その線

に深く浸透していると考えられています。



橋本氏

増田 当社が、日立様はじめとしたメーカー様のサプライヤーという立場で

す。当社の経営理念には、「全社員の幸福を追求する」とも、お客様の期待を超えるモノづくりをお届けすることで社会に貢献する」とあります。これを



曾根氏

増田 私たちの会社は東京都大田区生まれです。80年代頃までは工場から自家用車で行ける距離に、さまざま

大田区の仲間の職人を招き技術指導を受けたほかM&A(合併・買収)を通じて、お客さまの困り事やニーズをお客さまの生産技術や設備投資も進めました。

増田 私どもも同じく人の問題に困っています。自動化、省力化できる工程に

外国人の人材も含めて採用活動を進めています。まずは自社内の課題を解決し、その知見を生かしてお客さまにも提案する。ピンチをビジネスの機会として前向きに捉えています。

増田 私どもも同じく人の問題に困っています。自動化、省力化できる工程に

パネルディスカッション 登壇者・企業プロフィール

- モデレーター
静岡文化芸術大学教授 100年経営の会顧問 **曾根 秀一氏**
- パネラー
関彰商事(茨城県筑西市)代表取締役社長 **関 正樹氏**
会社概要… 創業1908年。石油類販売、自動車販売、運送業など。第4回100年企業顕彰受賞。
- 日本濾水機工業(横浜市南区)代表取締役社長 **橋本 美奈子氏**
会社概要… 創業1918年。セラミックフィルター・濾過機、水処理装置の製造販売。第4回100年企業顕彰受賞
- 岡田鋳金(東京都大田区)代表取締役社長 **増田 武夫氏**
会社概要… 創業1923年。各種産業機器の精密板金加工。第6回100年企業顕彰受賞

最新設備と職人の技

精密板金でのお困り事は、岡田鋳金の職人が解決します。

設計、精密板金加工、塗装、組立を自社内一貫生産

岡田鋳金株式会社 茨城県小美玉市三箇207-1
Tel 0299-48-2901

「挑戦」と「創造」の油圧機器の専門製造メーカー

コアパーツ及びOEM製品の製造

小型建機用ポンプ ASSY

試作から量産までのお手頃について

高精度油圧機器の一貫生産

リリーフバルブ オプションバルブ

詳しくは、ホームページをご覧ください。

株式会社 協立製作所

茨城工場 〒309-1105 茨城県筑西市三郷1239 TEL.0296-57-6151(代) FAX.0296-57-9849

地域社会・経済の持続的発展と
労使の安定に貢献します

一般社団法人 茨城県経営者協会
茨城協協 水戸市桜川2-2-35 第35期産業会館11F TEL:029-221-5301

地域と歩み、次代を創る。

SEKISHO
SEKISHO GROUP

関彰商事株式会社
つくば本社 | 茨城県つくば市二の宮1-23-6 ☎029-850-5510

WEBで検索 ▶ セキショウ Q

長寿企業に学ぶ

特別シンポジウム

曾根 ありがとうございます。また、続いては長寿企業としての自社の強みについてお伺いします。今日まで皆さまの企業が生き残り、きた最大の強みを表すとしたら、どのような考え方が挙げられるでしょうか。

関 本業から離れ過ぎなかつたことが挙げられます。もちろん事業は多角化していますが、あくまでも本業のエネルギーが軸です。それにお取引先を含め、お客さまに恵まれたという点でも大きいです。これから新しいことを始めるとしたら、何をやるか「ではなく、今グループ全体で」というお客さまとお付き合いをしたいと思います。考えます。今後の成長を目指す上で、お客さまとのように出会うかを考えていきます。



多くの聴講者が講演に耳を傾けた

「自社の棚卸し」で理念再考 関氏

「200年企業」へ世界市場視野 橋本氏

コア事業の板金 さらに進化 増田氏

「自社の棚卸し」を、現在では塗装や組み立てなどの板金加工の関連分野にも注目をしています。お客さまの多様な要望を的確に捉え、応える仕組みを進化させてきたことが私たちの強みであり、存続の力だと考えています。

曾根 貴重なお話をありがとうございました。最後「次の100年」についてお伺いします。これからさらに100年を考えると、どういったところが重要なお聞きがせうか。

関 これから複雑な時代になっていくときに一つの会社だけのお客さまの課題を解決することは難しく、「どういった会社と一緒に組んでいけばいいか」が大切になると感じています。まずは強みと弱みを明確にして組み合わせを分けていくことが重要だと感じています。



パネルとモデレーターの間で活発に意見が交わされた

基調講演 日立グループ「創業の精神」の継承と発展

ビジョン体系化 グループ企業で共有

日立オリジンパーク 小平記念館館長 和久井 勇人氏

今年で創業から114年目を迎える日立は、現在売り上げと従業員数ともに6割を海外が占めています。しかし創業のルーツをたどると、弊社は日立鉱山(茨城県日立市)で電気機械の修理をする小さな小屋から始まりました。日立が創業時から大切にしてきた企業理念が「優れた自主技術・製品の開発を通じて社会に貢献する」です。時代を経て事業の在り方が変わっても、自分たちの手で日本のモノづくりや社会に貢献したいという創業者の思いは変わらなず受け継がれています。

私たちが企業理念と同じく大切にしているのが日立創業の精神です。創業以来、企業としての発展を支えてきた先人たちが大切に育んできた「和・誠・開拓者精神」。企業理念と創業の精神、これからの日立のあるべき姿を定義した日立グループ・ビジョン。これらは体系化された「日立グループ・アイデンティティ」として600社以上ある国内外のグループ企業と共有されています。

2021年に開館した日立オリジンパークは、日立の歴史と創業の精神を現代に伝える場所。まさに原点です。創業者の思いを美化することなく、そのままの姿で伝えることが、企業として大切にしています。

日立が「第二の創業」として茨城県内で進めているプロジェクト

日立製作所 日立協創プロジェクト推進本部 本部長 佐野 豊氏

日立市様と一緒に取り組んでいる共創プロジェクトについてお話ししたいと思います。私たちが「優れた自主技術・製品の開発を通じて社会に貢献する」という企業理念のもと、社会課題を解決する社会イノベーション事業を国内外で展開してきました。その集大成として、現在、創業の地である日立市とともに「サステナブルなまちづくり」に取り組んで、さまざまな知見を生かして、人々の利便性や快適性を高めるためにデジタル技術を活用した社会である「ソサエティ5.0」を社会実装することを目指しています。

共創プロジェクトは、2023年12月21日に日立市と連携協定を締結して始まりました。現在は社会イノベーションの専門人材約100名を参画させ、事業を推進しています。具体例を三つ紹介いたします。まず「グリーン産業都市」です。日立市は炭素都市を目指し、50年までに280万トンの二酸化炭素(CO₂)の削減を目標としています。日立市内の弊社の大みか事業所では、デジタルを使ったCO₂排出量の見える化などに取り組み、24年度にカーボンニュートラル達成を見込んでいます。このノウハウや仕組みを、ほかの地域にも展開することで社会イノベーションの加速を実現していきます。

サステナブルなまちづくりを目指す

エクトは、2023年12月21日に日立市と連携協定を締結して始まりました。現在は社会イノベーションの専門人材約100名を参画させ、事業を推進しています。具体例を三つ紹介いたします。まず「グリーン産業都市」です。日立市は炭素都市を目指し、50年までに280万トンの二酸化炭素(CO₂)の削減を目標としています。日立市内の弊社の大みか事業所では、デジタルを使ったCO₂排出量の見える化などに取り組み、24年度にカーボンニュートラル達成を見込んでいます。このノウハウや仕組みを、ほかの地域にも展開することで社会イノベーションの加速を実現していきます。

仕事を通じて障害者雇用に繋がる
お客様の社会貢献に貢献する会社。

株式会社幸手スプリング

〒306-0214 茨城県古河市高野740
TEL: 0280-92-2665 FAX: 0280-92-3473

ハイクオリティ治工具のマザーファクトリー

OTSUKA Factory Co., Ltd.
株式会社 大塚製作所

http://ohthuka.co.jp

TOMシミュレーション解析サービスと、独自のTOM製造技術の提供で、貴社のカーボンニュートラルに貢献します

株式会社 宏機製作所 https://www.kohki-ss.jp/

ISO 9001 認証取得
ISO 14001 認証取得

株式会社 イトウ

代表取締役 佐々木 隆 〒311-4393 茨城県東茨城郡城里町町四2270-1
TEL (029)288-5511(代表) FAX (029)288-5517 URL http://www.ito-net.co.jp

アルミダイカスト・プラスチック・FRP成形・電子機器・各種金型

happy maker

NITTOCORP
since 1951

日東電気株式会社

SUNYOU

卓上プラズマエッチング装置

TP-50B

☆半導体微細加工用試料の前処理(エッチング)に使用した早場加工まで幅広く

株式会社 三友製作所 テクノセンタ
〒319-1225 茨城県日立市石名坂町 2-43-4
TEL 0294-33-9931 FAX 0294-33-9932
URL http://www.sunyou-ss.co.jp E-mail info-sales@sunyou-ss.co.jp

ISUZU

誰でもトラック **ELF mio**

茨城いすゞ自動車株式会社
茨城県水戸市五軒町1丁目2番5号 TEL 029-225-1215

非商用充電会員の充電サービスを通じて、歴史を築いてきた信頼を、TOKYU DENKIから会員へ。

そして、次の100年へ

NEXT GENERATION, NEXT STAGE.

株式会社 東京電機
TOKYO ELECTRIC INDUSTRY CO., LTD.
https://www.tokyodenki.co.jp/

成長分野の県内企業立地が加速 茨城県

交通インフラ充実 ■ 全国トップクラスの優遇制度

茨城県では、半導体や次世代自動車関連などの成長分野における企業立地が進展している。首都圏に近いことや、高速道路網を中心とした交通インフラの充実などの優れた立地環境が評価されている。全国でもトップクラスの優遇制度が企業の進出を後押ししている。このほど茨城県内では、茨城の産業立地の魅力を伝えるセミナーを開き、計512人が参加するなど企業からの関心の高さが伺える。茨城県の企業立地に注目が集まる。



セミナーに詰めかけた参加者へ茨城県の魅力を自らPRする大井川和彦知事

茨城県は東部郡内のホテル「ミナール東京」を11月21日に開いた。将来的な新工場建設予定地を模索する大手製造業の担当者などが参加した。壇上では大井川知事が「スピード感を重視して民間企業の皆さまの声を聴いて」とあいさつ。知事自ら企業にトップセールスを行った。先導産業の誘致に向け、半導体業界に焦点を当てたプログラムを用意した。ICT向けの市場調査、データ分析などを提供するインフォマーティン（東京）の代表取締役の杉山和弘（東京都千代田区）の杉山和弘は「半導体産業の概要を国の施策や大手IT企業の

都内立地セミナーに512人参加 関心高く 新たな産業用地確保 ニーズに対応

傾向を交えて紹介した。杉山代表取締役は「半導体産業は政府の積極的な投資も後押しして急成長している」と説明。茨城県の半導体関連企業の集積については「10月時点で85社が立地している。人材の集まりやすさが重要、東京との近接性が効いている」と解説した。また茨城県内に工場を構える半導体産業の企業を代表して、レノック研磨材料事業部の近藤誠一事業部長が半導体産業の収益性について、他産業との比較も交えながら講演した。近藤事業部長は「半導体産業は営業利益率が高く高付加価値製品を生み出せる。利潤を次世代投資にも回しやす」と市場の魅力も力説した。このほか県の担当者が工業団地や高速道路、空港、港湾などの交通網について説明した。また茨城県内に工場を構える半導体産業の企業を代表して、レノック研磨材料事業部の近藤誠一事業部長が半導体産業の収益性について、他産業との比較も交えながら講演した。近藤事業部長は「半導体産業は営業利益率が高く高付加価値製品を生み出せる。利潤を次世代投資にも回しやす」と市場の魅力も力説した。このほか県の担当者が工業団地や高速道路、空港、港湾などの交通網について説明した。

いでも説明した。県は企業立地に向けた独自の優遇制度を厚く用意して誘致を促す。半導体や次世代自動車などの成長産業について、県外からの本社機能の移転整備に焦点を当てた「本社機能移転強化促進補助」は、建物の建設や設備の購入のための費用の一部を補助する。そのほか立地企業が使う電気については、料金の一部を補助する制度や、課税免除が受けられる特例も企業にアピールする。

新たな用地整備にも積極的だ。常陸那珂工業団地（ひたちなか市）の拡張地区では、北関東自動車道や大型貨物船も接岸できる茨城港常陸那珂港区の近くで、計61万平方メートルの整備が進行中。フロンティアパーク坂東（坂東市）でも、順次公募を予定する。各市町村の産業用地整備を促す「未来産業基盤強化プロジェクト」では、下妻市や日立市の事業に対して部局横断的な支援をする。産業用地の確保を早め、高まる企業の立地ニーズに対応する。

積水化学工業 高付加価値化学品 実証実験

積水化学工業は、社会課題の解決に向けた取り組みを進めている。二酸化炭素(CO2)から高性能な化学品の原料を生み出す実証実験について、茨城県ひたちなか市内で2025年1月に建設を始める。またつくば市内には研究開発拠点を持ち、フィルム型のリチウムイオン電池(LIB)や



先端技術を生み出すPR&Dセンター (茨城県つくば市)

ひたちなか市の施設内に新棟建設

ひたちなか市を代表する実証実験の場として選んだ理由について、候補地選定に携わった高島浩之グループ長は「自治体の後押しがあったことが大きい」と振り返る。互いの密なやり取りを通じて、信頼感を得た。将来につながる技術開発を加速させる。

笠間市に新工場計画 28年4月本格稼働

ソントン食品工業（東京都江東区、石川伸一郎社長）は製菓・製パン向けの業務用フィリングの生産拠点を茨城県笠間市内に新設する。需要の高まりに合わせ、2028年4月の本格稼働を目指す。投資額は土地代15億4000万円、同社生産本部長の上田義宗取締役は「業界シェアを伸ばし、さまざまなお客様へ

ソントン食品工業 製菓・製パン向けフィリング生産

ソントン食品工業（東京都江東区、石川伸一郎社長）は製菓・製パン向けの業務用フィリングの生産拠点を茨城県笠間市内に新設する。需要の高まりに合わせ、2028年4月の本格稼働を目指す。投資額は土地代15億4000万円、同社生産本部長の上田義宗取締役は「業界シェアを伸ばし、さまざまなお客様へ

『いばらき』への立地 都心に近く優遇制度が充実!

② 常陸那珂工業団地拡張地区

◆北関東自動車道ひたちなかICへ約0.5km!
◆東京から最寄り駅まで乗り換えなしで約70分!

所在地: 茨城県ひたちなか市新光町
開発面積: 約61ha (分譲面積約58ha)

◎優遇制度
・電気料金の支払い実績等に応じた補助金(8年間)
・契約電力に応じた給付金(毎年)
・その他税の課税免除等

詳しくは、ネットで検索 **いばらきの工業団地** 検索

都心から 30km~150km あらゆる産業にとって 絶好のロケーション!

常陸那珂工業団地
日立市
水戸市
土浦市
つくば市
常陸那珂工業団地(1期地区)
茨城中央工業団地(2期地区)
茨城中央工業団地(1期地区)
常陸那珂工業団地(2期地区)
日立市
日立港
日立区
常陸那珂工業団地(1期地区)
日立港
日立区
常陸那珂工業団地(2期地区)
日立港
日立区
常陸那珂工業団地(1期地区)
日立港
日立区

⑪ フロンティアパーク坂東

◆都心から50km圏に整備中! ◆圏央道 坂東ICへ約4km!
◆圏央道 境古河ICへ約5km!

所在地: 茨城県坂東市大字山ほか
開発面積: 約70ha (分譲面積: 約60ha)
用途地域: 市街地調整区域(工業地域並の地区計画を設定)

◎優遇制度・不動産取得税の課税免除・その他、優遇制度あり

◎「立地促進事業」のご案内
茨城県開発公社では企業の皆様の希望に合わせた産業用地等の適地開発・分譲を行います!
茨城県内で「工場等の新規・移転・拡張等」を考えているが、なかなか条件に合う産業用地が見つからない! 希望に合う土地を開発して欲しい!
★是非ご相談下さい!

◎「茨城県開発公社ビル 賃貸オフィス」のご案内
茨城県庁舎に隣接した絶好のロケーション!!
所在地: 茨城県水戸市桜原町978-25
賃貸区画: 小スペース 86.72㎡ 364,000円/月(共益費含・税別)
大スペース 183.6㎡ 770,000円/月(共益費含・税別)
★その他物件もご用意しております。

大手製造業の地域貢献

茨城県内に立地する大手製造業が、地域貢献を進めている。環境問題への対応や、住民との交流イベントを企画する。重要な製造拠点として長く操業している事業所も多く、地域に根ざした取り組みが活発だ。

日立ビルシステム

日立ビルシステム（東京都千代田区、網谷恵晴社長）は水戸事業所（茨城県ひたちなか市）内の自然環境保全に日立製作所と取り組む。事業所内の約20%は緑地帯で、動植物や昆虫など300種以上が確認された豊かな環境にある。環境が生物多様性を維持する地区を認定する「自然共生サイト」にも2月に認定済



サギ山に散策路を整備し、地表面の明るさを確保する

水戸事業所内の自然環境保全

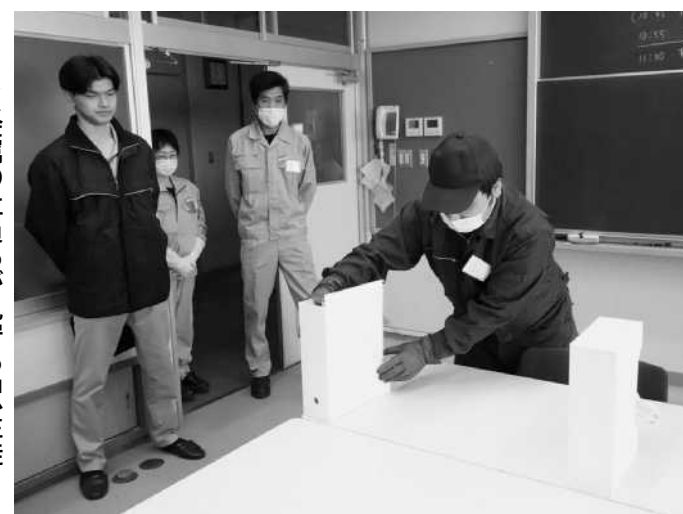
側にある約3万平方メートルの緑地「サギ山」には、水戸事業所を設立した1940年当時から育ってきた樹木などが残る。緑地の維持や保全計画は、従業員の有志団体「日立水戸サギ山クラブ」が担う。日立ビルシステムと日立製作所の従業員約20人が参加。活動日は明確に定めず、必要に応じてメンバーが集まる。外部の環境コンサルタントとともに植生の調査や遊歩道の整備をする。従業員の家族を招待したイベントなども開き、楽しみながら活動する。同クラブに設立当初から参加する日立ビルシステムの若田龍一郎部長代理は「ツルマ感」を出す、あくまでも



エレベーター実験棟の麓の「サギ山」に集まる「日立水戸サギ山クラブ」のメンバー

JX金属

JX金属が障がい者の社会生活を後押ししている。このほど、磯原工場（茨城県北茨城市）の社員らが茨城県立北茨城特別支援学校を訪ね、知的障がいを持つ生徒に対し、より良い清掃の方法を伝授した。学校との連携も深めて、地域貢献を進める。同校で清掃の社会人講師を務めるJX金属コーポレ



JX金属の社員らが見守る中、生徒たちは清掃に励んだ

特別支援学校で生徒に清掃法を伝授

トサービス（東京都港区）の松崎雅明氏は「一生懸命に学ぼうとする姿が見えてうれしく」と顔をほころばせた。高等部3年生の11人が参加し、テーパー拭きや掃除機のかけ方を学習。JX金属の社員が見守る中、生徒は一人ひとりを動かして清掃に取り組んだ。テーパー拭きでは、直線を意識して拭き残さないよう、などのコツも体得した。両者の連携は、卒業生がJX金属コーポレートサービスに就職したことをきっかけに2022年から始まった。横山さみ校長は「どの生徒

J2水戸に協賛

日立市でサッカーフェス

フットボールクラブ水戸（水戸市）は、JX金属の協賛により、「水戸ホーリーホックサッカーフェスティバル」日立を茨城県日立市で開いた。JX金属はサッカーJ2



日立市内で開いたサッカーフェス（左から2人が相場玲宏日立事業所長）

日立市内で開いたサッカーフェス（左から2人が相場玲宏日立事業所長）

コマツ

稲作 福祉施設に収穫米寄贈

コマツは茨城大学とともに、実証研究で収穫したコマツを茨城県内の福祉施設などに寄贈した。経済的に困難する人への援助が目的。寄贈を受けたボランティア団体 am i seed の清水直子代表は「2024年はコマツが高騰して困っていた。県内の施設が、この寄贈米に助けられている」と笑顔を見せた。コマツと茨城大学は農業ブルドーザーを使った稲作の省力化について、茨城県稲作で「乾田直播水稲栽培」を実証研究している。ブルドーザー前部のプレードで農地を平坦にし、後部のアタッチメントで種子を直接農地にまく。従来の種子をトレーで育てて田植えする手間を省き効率化できる。実証で収穫したコマツ7を県内44団体に寄贈した。同大の黒田久雄教授は「20年後の農業人口は現在の5分の1ほどになる。1農家当たりの生産性を5〜10倍に引き上げなければ」と持続可能な農業の実現に向け決意を示した。



茨城大学阿見キャンパス（茨城県阿見町）で開いた贈呈式（右から2人が黒田教授）

地域向け工場イベント開催

日立建機

日立建機は土浦工場（茨城県土浦市）で、「第17回日立建機フェスティバル」を開いた。工場を地域住民に公開し、油圧ショベルやホイールローダーなどの展示・操縦体験会を通じて日頃の感謝を伝えた。家族連れなど計6500人が訪れ、秋の休日を楽しんだ。目玉の双腕仕様機「アスタコ」の実演では、事前に会員制交流サイト（SNS）の投票で選ばれた参加者に優先権が与えられた。このほか、地域の物産・軽食販売や子ども向けにキャラクターショーを開いた。土浦工場は敷地面積49万4000平方メートル、中型油圧ショベルを国内外向けに量産している。



アスタコでの玉入れ勝負

HITACHI Inspire the Next

時代は、新しい息吹を求めて、大きく動きはじめています。今日を生きる人々がいつも元気なように、明日を生きる人々がいつもいきいきといてくれるように。日立グループは、人に、社会に、次の時代に新しい風を吹き込み、豊かな暮らしとよりよい社会の実現をめざします。



日立の想オンライン www.hitachinoki.net
株式会社日立製作所 株式会社日立パワーソリューションズ 株式会社日立ハイテク 日立グローバルライフソリューションズ株式会社
日立Astemo株式会社 株式会社日立ビルシステム 株式会社日立産機システム 株式会社日立インダストリアルプロダクツ 日立オリジンパーク

JX金属 銅で未来にときめきを。 JX金属 てるるドウ 銅の妖精 カッパーくん 銅って未来... キュン!

株式会社日立リアルエステートパートナーズ 取締役社長 田中 憲一 本社 〒101-0054 東京都千代田区神田錦町3-7-1 ☎03(3295)8981代 茨城支社 〒317-0073 日立市幸町1-20-2 ☎0294(25)1269代	日立埠頭株式会社 取締役社長 家次 晃 〒319-1222 日立市久慈町1-3-10 ☎0294(53)4111代	株式会社日立ドキュメントソリューションズ 取締役社長 瀧川 龍一郎 本社 〒135-0016 江東区豊陽6-3-2 イー・エス・ビル217号 ☎03(3615)9000代 茨城総括事業所 〒316-0023 日立市東大沼町4-1-3 ☎0294(36)3111代	日立アプライアンステクノサービス株式会社 取締役社長 鈴木 好博 〒316-8502 日立市東多賀町1-1-1 ☎0294(36)9600代	株式会社日立産業制御ソリューションズ 取締役社長 上田 元春 東京本社 〒110-0006 東京都台東区柳原6-1 秋葉原大栄ビル ☎03(3251)7200代 茨城本社 〒319-1221 茨城県日立市大みか町5-1-26 ☎0294(53)6115代
株式会社日立テクノロジーアンドサービス 代表取締役 矢瀧 年隆 〒300-0013 土浦市神立町6003 ☎029(831)4158代	株式会社日立ハイテクマニファクチャ&サービス 取締役社長 稲野 辺 剛 〒312-0033 ひたちなか市市毛1040 ☎029(276)6340代	株式会社日立プラントコンストラクション 取締役社長 久持 康平 本社 〒170-8630 豊島区豊島3-1-3 クールインポートビル ☎03(3988)1791代 茨城事業所 〒317-0073 日立市幸町3-2-2 ☎0294(55)7188代	株式会社日立ICTビジネスサービス 代表取締役社長 松浦 康裕 本社 〒220-0011 神奈川県横浜市西区高島1-1-2 ☎045(871)2347代 日立事業所 〒317-0073 茨城県日立市幸町1-20-2 ☎0294(87)8150代	茨城産業人クラブ 会長 高橋 日出男 〒310-0015 水戸市宮町2-3-2 富士ビル8F ☎029(221)6400

ひたちなか市制30周年 ひたちなか商工会議所設立20周年

今とこれから



事業承継 M&Aも含めて支援

ひたちなか商工会議所
会頭
柳生 修 氏

「ひたちなか商工会議所の特色は、「企業支援が手厚い。日常的に生まれる小さな相談から、事業承継などまで幅広く取り扱う。特に19年の新型コロナウイルスの蔓延で中小企業の経済的な打撃が大きかったタイミングでは、会員企業の補助金や助成金の申請などをサポートしてきた。会員数を増やすだけでなく、会員

地域ブランド 認知拡大

「市内店舗などの利用促進と地域の消費の促進を目的にひたちなか市とともにもプレミアム付き商品券を発行している。16回目となる今年9-11月を使用期間として計8億4000万円分の商品券を発行し、地域の皆さまにご利用いただいた。商品券の使える店舗も豊富であり、結果的に会員企業数の増加にも繋がった。このほか市内を周



ひたちなか市長
大谷 明 氏

自立と協働のまちづくり推進

「ひたちなか市の経済の特色は、「農業と水産業、工業がバランスよく発展している。特産品である干し芋や、近年漁獲量が増えている伊勢エビなど、地域ならではの豊かな資源を観光事業と結びつけてPRし、地域全体の魅力向上を推進している。また、大手から中堅・中小企業までモノづくりに企業が集積している。大

地域全体の魅力向上

「まちづくりを意識している」とは、「市民に『シビックプライド』を持つてもらえるような施策に取り組んでいる。また、住む人だけでなく、仕事で通う人や観光で訪れる人なども含め、市のファンになることを目指している。2010年に制定した『ひたちなか市自立と協働のまちづくり基本条例』を最高規範として、住民主体のまちづくりを進める。次期総合計画策定に向けた取り組みは、「民間のマーケティング手法を活用し、市民ニーズを調査・分析することで行政課題を明らかにしている。市政の基本方針を示す総合計画は、26年度から始まる第4次計画の策定に向け、市民とワークシッップを重ねている。市民の言葉の背後にある状況や言葉にできない本質的なニーズをくみ取り、計画に反映させる。また、市民の主観的評価に加え、他自治体との比較など、客観的評価を取り入れ、総合的に評価・分析する手法の導入を検討している」



茨城港、内外物流の結節点

「ひたちなか市は、人口約15万人で、面積101.02平方キロの自治体だ。1994年11月に勝田市と那珂湊市が合併して誕生した。市の東部は太平洋に面し、大型の貨物船やクルーズ船が寄港する茨城港常陸那珂湊地区には日立建機常陸那珂臨港工場、コマツ茨城工場、市西部には日立製作所水戸事業所、日立ハイテク那珂事業所、さらに、これらの工場に部品を供給する中堅・中小企業が多く立地している。市東部では、茨

大手工場・中堅・中小企業が集積



ひたちなか商工会議所の経営相談会の様子

モノづくり・農水産業…多様な産業が発展

「市民に『シビックプライド』を持つてもらえるような施策に取り組んでいる。また、住む人だけでなく、仕事で通う人や観光で訪れる人なども含め、市のファンになることを目指している。2010年に制定した『ひたちなか市自立と協働のまちづくり基本条例』を最高規範として、住民主体のまちづくりを進める。次期総合計画策定に向けた取り組みは、「民間のマーケティング手法を活用し、市民ニーズを調査・分析することで行政課題を明らかにしている。市政の基本方針を示す総合計画は、26年度から始まる第4次計画の策定に向け、市民とワークシッップを重ねている。市民の言葉の背後にある状況や言葉にできない本質的なニーズをくみ取り、計画に反映させる。また、市民の主観的評価に加え、他自治体との比較など、客観的評価を取り入れ、総合的に評価・分析する手法の導入を検討している」

茨城県の中央部に位置するひたちなか市が、11月に合併による誕生から30周年を迎えた。県内有数の観光資源を抱えながら、大規模な工業団地には大手・中堅企業が数多く立地する。県庁所在地の水戸市とも隣接し、ベッドタウンとしても知られる。また自治体の合併で誕生したひたちなか商工会議所も、4月に設立20周年となった。市内事業所の75%が入会する商工会議所で、手厚い企業支援が強い。それぞれのトップに現在の取り組みや今後の方針を取材した。

「ナカノカタチ2024-2033」を策定して、人々の企業が輝く地域社会の実現に向けて活動する。近年は観光産業にも力をいれ、19年には日本商工会議所の「全国商工会議所きり輝き観光振興大賞」で大賞を受賞した。既存会員のサポートに加えて地域の創業支援スクールなども進め、多面的な地域振興に取り組む。



市制30周年記念式典

伝統 × 進化

私たちがからでできる
铸造がある

株式会社伊藤藤造鉄工所
茨城県那珂郡東海村村松3129番地43 TEL 029-306-0030 (代)

グループ会社
株式会社アイ・エム・エス 茨城県那珂郡東海村村松3129番地13 TEL 029-270-5201 (代)
IKI CAST VIETNAM Co.,Ltd ベトナム ハナム省 ノイバイ工業団地
VINA ITO Co.,Ltd ベトナム ハナム省 ドンパン川工業団地

リチウムイオン電池用ロールプレス機

ロール寸法 φ500×850
ロール温度 最大180℃
圧延荷重 200ton
速度 ~150m/min

被端のシワ
伸ばせませす

レンタル
出来ませす

ロール寸法 φ63×104
ロール温度 120℃
スピード 0.5~3m/min
温度 点 -60℃ 目標

全固体電池用低露点圧延機

大野ロール株式会社
〒319-2134 茨城県常陸大宮市工業団地5-9 TEL 0295-53-5141 (代) FAX 0295-53-5050

株式会社 菊池精器製作所
Kikuchi Precision Instruments

ハイテク製品を一貫生産

- 精密板金
- 精密切削
- 電子機器組立
- 溶接

〒312-0062 茨城県ひたちなか市高場1730-3
TEL:029-272-5391 FAX:029-272-1101
http://www.kikuchiseiki.co.jp/

超精密切削加工

株式会社 エムテック

お問合せお持ちして下さませす

https://m-tech61.com/

短納期対応 総合化試作工場

NISINO 株式会社 西野精器製作所

〒312-0005 茨城県ひたちなか市新光町 552-84
TEL 029-265-9595 FAX 029-265-9090
http://www.nisinosseiki.com

グレーティング式マルチマイクロプレートリーダー

SH-9500Lab

吸光/上方蛍光/下方蛍光/発時間分解蛍光/発光ご子集・用途に応じて自由に選択

恒速機能・分注機能・10mmセル (吸光/蛍光)

シンプルで操作性がストレスフリー
タブレット端末で操作可能

コロナ電気株式会社
〒312-0052 茨城県ひたちなか市東石川3517
電話 029-273-6114
http://www.corona-el.co.jp

SHINNETSU

工業用シーズヒーターの
設計、製造、販売を自社工場で一貫して対応。
生産工程や試験での
最適な加熱をご提案します。

新熱工業株式会社

本社 技術開発センター
〒311-1251 茨城県ひたちなか市山崎141-5 (第2山崎工業団地内)
Tel 029-264-2772 Fax 029-264-2606
https://www.shinnettsu.co.jp

Leading 株式会社リーデン

- 建設機械部品の製造・販売
- 産業機械部品の製造・販売
- 農業機械部品の製造・販売
- 電気・電子部品の製造・販売
- ワイヤーハーネスの製造・販売

↓詳しくはホームページをご覧ください
URL: http://www.leaden.co.jp

本 社: 東京都台東区東上野3丁目21番9号 TEL03-5812-1720
土浦事業所: 茨城県土浦市北神立町7-13 TEL029-832-1101

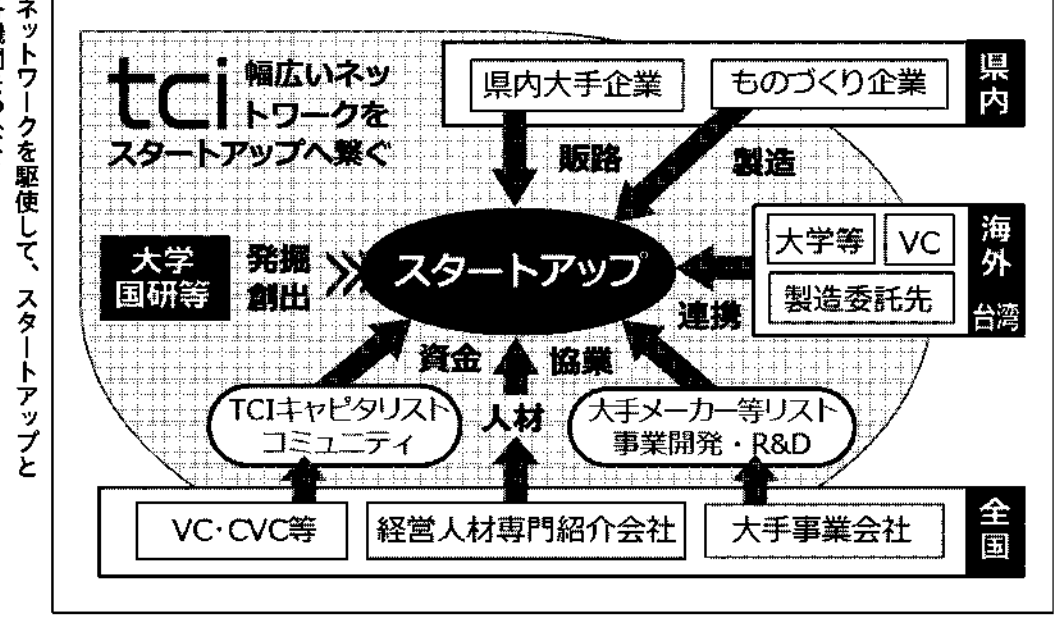
つくば事業所: 茨城県稲敷郡阿見町香道の里13-2 TEL029-833-6021
東海工場: 茨城県那珂郡東海村大字須和間字原1199-4 TEL029-212-5870

茨城県内に広がる共創・イノベーション

茨城県内では、モノづくり企業や研究機関が多く立地する利点を生かした共創の輪が広がる。県や支援機関が繋ぎ役となり、イベントやセミナーを通じて交流を深める。スタートアップが成長する土壌を作り、技術革新を促す。



つくば市内で開いた交流会



さまざまな連携を通じて成長を後押し

つくば研究支援センターの成長を後押しする。茨城県つくば市、筑波大学が中心となり、スタートアップが大手企業やベンチャーキャピタルのワンストップ窓口（VC）と接点を持つ。研究機関や企業、行政などと連携し、地域活性化に貢献する拠点を目指す。施設提供や交流イベントの企画運営、大手メーカーを中心に毎年2000〜3000人が参加するスタートアップイベントを中心に茨城県内での成長を後押しする。

つくば研究支援センター 資金調達支援とシーズ発掘を加速

近年は事業化前のシーズの発掘にも注力する。各研究機関が集まるつくば市では、社会課題の解決に繋がる可能性を持った技術が数多く眠っている。5〜6月に開いた「第5回TCIベンチャーアワード」では、シーズ部門を新設した。技術シーズの社会実装などを通じ、スタートアップのエコシステム形成をサポートする。

中小企業の新たな可能性を引き出す

日立地区産業支援センターで開かれた中小企業とスタートアップ（HITS）、茨城県（つくば）が交流するイベント「日立市」は、茨城県の北地域を対象に中小企業に協力した。さまざまな取組みで、地域産業の活性化に貢献する。500以上の企業訪問や展示会の共同開催、セミナーを実施した。近年はオープンイノベーションの促進にも力を入れ、11月には日立市内製造業で技術者に加え専



日立地区産業支援センター オープンイノベーションを促進

日立地区産業支援センターで開かれた中小企業とスタートアップ（HITS）、茨城県（つくば）が交流するイベント「日立市」は、茨城県の北地域を対象に中小企業に協力した。さまざまな取組みで、地域産業の活性化に貢献する。500以上の企業訪問や展示会の共同開催、セミナーを実施した。近年はオープンイノベーションの促進にも力を入れ、11月には日立市内製造業で技術者に加え専

茨城県 モノづくりの力も生かして貢献

県が実装事例の先駆者に

茨城県はスタートアップのエコシステム（生態系）形成を目指している。研究機関が多く立地し、スタートアップを中心にさまざまな取り組みが行われている。県がスタートアップのサービスを公共調達に活用したり、地元製造業と交流会などを開いたりして、地域経済への波及効果を狙う。

創業60年以上の機械加工専門屋が手掛ける『超人工衛星用製品』の開発

ものづくりをベースとしたワンストップサービス

構造解析・熱解析・設計加工・組立・治具設計製作 耐久試験・検証まで対応

KIKUCHISEIKI CO.,LTD.

新規導入の横中ぐり盤 最高峰の主軸径サイズで深物、多面加工の生産性を向上

主軸φ150の3段変速により高トルクを実現し、強力な重切削可能 深穴加工や精密な角度精度を求める加工にも柔軟に対応

DAIMARU STEEL INDUSTRY CORPORATION. 大丸鐵興株式会社

明和電気株式会社

代表取締役社長 明智 健太郎

<http://www.meiwadenki.com/>

tcii Start-Up Support

新事業の創出を応援します

株式会社つくば研究支援センター

茨城県つくば市千現 2-1-6 TEL029-858-6000

デジタル化による地域活性化・組織変革・人材育成

ご相談下さい

株式会社 アイ・コネクト

<http://www.i-connectwork.com>

TAKAHASHI KIKAI

1962

MC CAD-CAM ROBOT SYSTEM HANNAI

E-mail sougo@takahashi-kikai.co.jp

日本最大級の環境試験設備 <筑波宇宙センター 環境試験設備等の運営・利用拡大事業>

筑波宇宙センターの環境試験設備(18設備) 建屋(10建屋)および敷地を使用して宇宙分野に限らず様々な分野の環境試験機能・性能試験および検証試験を行います

AES 株式会社 エイ・イー・エス

〒305-0032 茨城県つくば市竹園1-6-1 TEL029-855-2001 FA X029-855-9815 HP: <http://www.aes.co.jp/>

試料加工によるダメージを最小限に抑えた断面仕上げ

断面観察用 試料作製ツール

Point 1 クラック・剥離のない高品質な断面加工
→イオンミリングの加工時間を大幅短縮!

Point 2 軽量&コンパクトな設計
→グローブボックス内でも作業性抜群!

CASE

- ✓試料作製作業が属人化せず標準化が可能
- ✓全固体電池をはじめ、脆弱性試料を割れ・クラックなく加工
- ✓観察結果の信頼性・開発スピードの向上

NOGAMI 株式会社野上技研 茨城県常陸大宮市京1136-3

まずは、ご相談ください! ☎0295-53-2109 ● support@nogami-gk.co.jp ● <https://www.nogami-gk.co.jp>

筑波大学 永田恭介学長

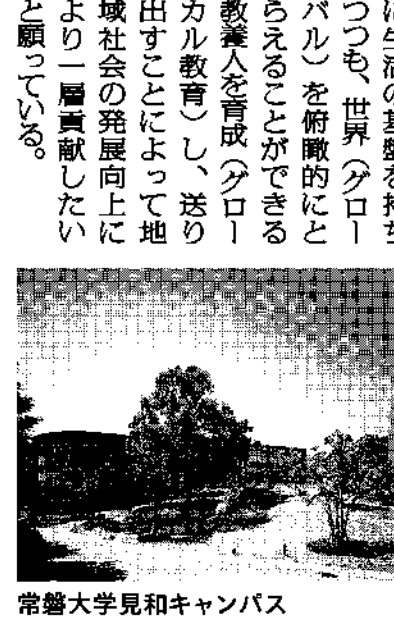
冒険する大学へ ― Next50への挑戦 ― 昨年、開学50周年を迎えた本学は、



AIパートナーシップ調印式の様子

常盤大学 富田敬子学長

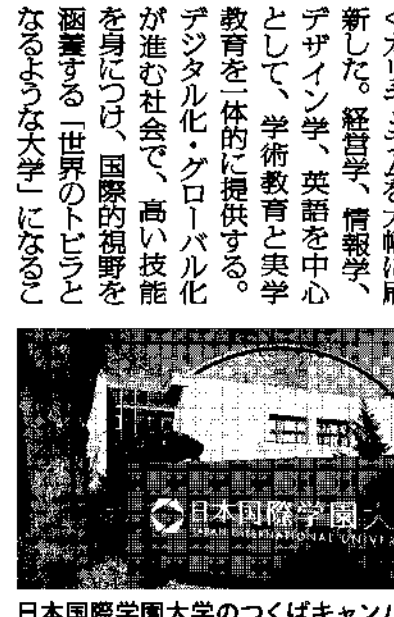
グローバル教育を通じて更なる地域貢献を目指す 1983年の創立以来、常盤大学は、



常盤大学見和キャンパス

日本国際学園大学 橋本綱夫学長

「日本国際学園大学」開学 2024年4月に名称を新たに、「日本国際学園大学」と



日本国際学園大学のつくばキャンパス

流通経済大学 片山直登学長

サプライチェーンの未来を切り拓く 流通経済大学は、

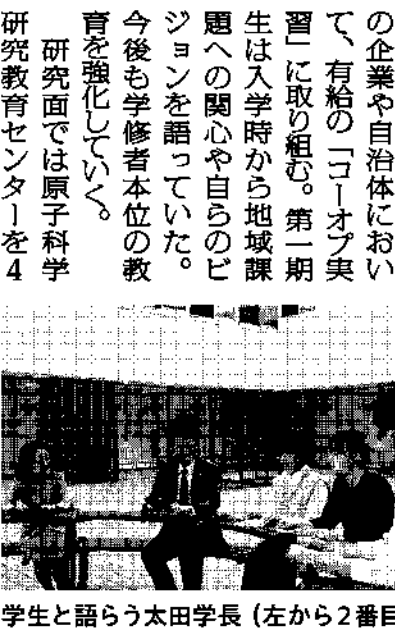


物流特別シンポジウム

茨城県主要8大学学長が語る「地域との共創」

茨城大学 太田寛行学長

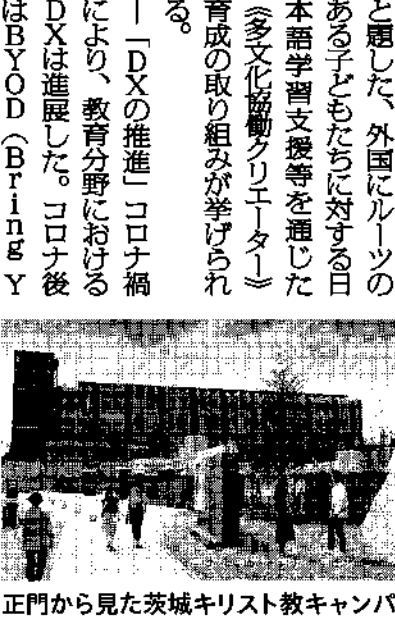
地域価値を創出する新たなチャレンジ 創立75周年を迎え、



学生と語る太田学長(左から2番目)

茨城キリスト教大学 東海林宏司学長

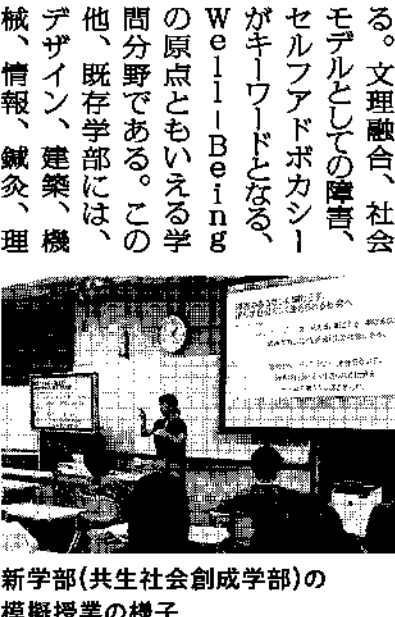
4つの目標に基づく地域活性化とグローバル化の推進 本年4月の学長就任にあたって、



正門から見た茨城キリスト教キャンパス

筑波技術大学 石原保志学長

ダイバーシティ&インクルージョンを推進する大学 我が国で唯一の障害者のための大学



新学部(共生社会創成学部)の模擬授業の様子

茨城県立医療大学 阿部慎司学長

心に寄り添い多職種連携が実践できる医療専門職の育成 本学は「心の通い合う医療の実現」



茨城県立医療大学のキャンパス

からくりで未来を創る 株式会社TMP 現代のからくり工房 不可能を「可能」へ。困難な手作業を「自動化」へ。

iTime 新・勤怠管理システム 今の勤怠管理 満足してる? 茨城県庁 6,500 人の働き方見える化システムとして活用中

HIRANUMA Our Vision 手動から自動へ、そして分析で悩まない世界へ 自動測定装置と水分測定装置のパイオニア

茨城県内国立大学の取り組み

茨城県内の国立大学の動きが加速している。先行き不透明で将来の予測が困難な現代に研究や教育で社会課題の解決を目指している。また茨城県は全国で唯一、総合国立大学を2校かかえる。それぞれの強みを生かしながら、周辺地域をはじめ国内外に広くインパクトを与える。各大学の最近の動きを取材した。



都内にサテライトオフィスを開発した茨城大学の田代寛行学長

茨城大学

スタートアップ創業支援

茨城大学は、スタートアップの創業支援に取り組み、6月東京都内にサテライトオフィスを開発した。同大が認定した茨城アップスタートアップの件数は現在10件だ。スタートアップの創出を担う生や教職員が創業しやすい環境を整備する。研究成果の社会実装として、スタートアップ支援を推進する。同大が認定した茨城アップスタートアップの件数は現在10件だ。スタートアップの創出を担う生や教職員が創業しやすい環境を整備する。研究成果の社会実装として、スタートアップ支援を推進する。

都内にサテライトオフィス開設



活発な意見交換がされたサイエンスアイデアソン

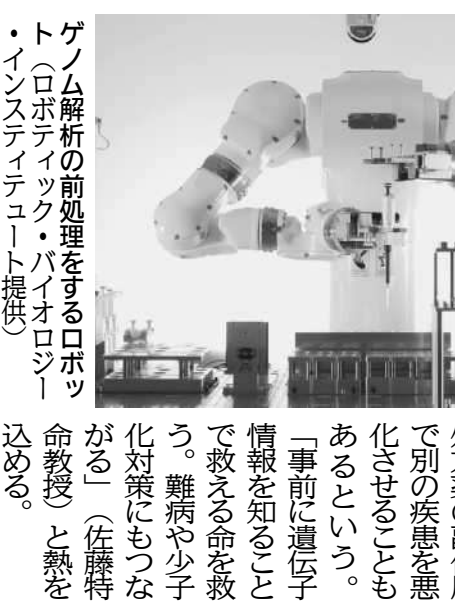
「東京には国内の経営資本の約半分が集まっている。茨城県は経済的に魅力的な地域だが、より事業を拡大できる機会があるならば、それを生かす姿勢だ。茨城県は都内とのアクセス性も高い。スタートアップが県内に研究の軸足を置きたい。都内でも活動すること想定している」スタートアップを生み出す大学教育の役割を担う。研究の活性化やイノベーションと着実に進んでいく。研究の活性化やイノベーションと着実に進んでいく。

筑波大学

スタートアップ創業支援

「社会的課題を解決する能力を身につけてもらうことが大事だと考える。起業した数に目が向かすが、法入登記だけであれば難易度は高くない。どのようか課題を見つけていくか挑戦し続けることが肝要だ。今後に向けては、茨城県自身がスタートアップ育成に積極的であることが追い風になっている。10月にはプラットフォームを活用したアイデアソンを水戸市内で開催。大きな手こたえを得た。事業を通じた多様な業界のニーズとの出会いが、新たな価値ある研究を創発する例も出てきている。研究の活性化やイノベーションと着実に進んでいく。」

ゲノム解析

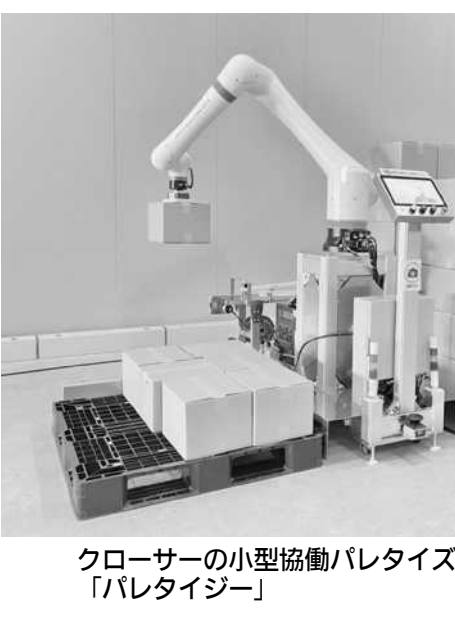


ゲノム解析の前処理をするロボット(ロボティクス・バイオロジー・インスティテュート提供)

疾患リスク回避・軽減

筑波大学付属病院のつくば予防医学研究センターは、遺伝子情報を使った疾患のリスク回避や軽減に取り組む。学内にゲノム解析を解析できる設備を持ち、被験者はフラスコで検査を受けられる。解析を担当するプレシジョン・メディシン開発研究センターでは、これまでに計1万人以上の遺伝子を扱ってきた。同開発研究センター長の佐藤孝明特命教授は「がんなどさまざまな遺伝子由来の疾患リスクが分かる」と説明する。検査には血液を使う。つくば予防医学研究センターでは採血し、成分調整を経て、専用の解析装置で遺伝子の配列情報を得る。取得した情報を既存のデータベースと照合して、将来的な病気のリスクを見定める。現在も病気になるリスクについては、原因が明確化できていないことも多い。体質によっては、処方薬の副作用で別の疾患を悪化させることもあるという。「事前に遺伝子情報を知ることによって救える命がある。難病や少子化対策にもつながる」（佐藤特命教授）と熱を込める。

スタートアップ



クローサーの小型協働パレタイズロボット「パレタイズ」

小型産業用ロボットで起業

筑波大学から社会課題の解決を目指したスタートアップが生まれている。高度な研究を生かして、成果を社会実装させる。同大発スタートアップは、10月1日時点で計244社にのぼる。2022年時点の国内大学別スタートアップの数は東京大学と京都大学、慶応義塾大学に次ぐ4位だった。小型産業用ロボットの普及を目指すCioser（クローサー）、茨城県つくば市、樋口翔太社長も、その一つだ。ロボット導入があまり進んでいない食品・化粧品・医薬品などの小規模な製造現場に焦点を当て、小型パレタイズロボットを開発する。独自ソフトウェアにより、専門知識不要の簡単設定を実現し、人手不足を解消しながら生産効率を高める。樋口社長は幼少期からロボットに興味を抱き、国際大会で優勝するなど実績を積み上げてきた。先端技術を実用化するに挑むために起業し、「先端的な技術を生かして、世界で戦う産業を作る」（樋口社長）と決意する。

つくばチャレンジ



当日は73台が走行し、14台が完走した

公道で自律走行ロボット実証

筑波大学から生まれた実証実験が、社会課題解決への一歩へつながっている。公道で自律走行ロボットの実証実験イベント「つくばチャレンジ」が、12月8日につくば市内で開かれた。つくば市が事務局をする「つくばチャレンジ実行委員会」が主催。複数の課題をこなしながら、先走を目標とした。実行委員長を務める筑波大の大矢晃久教授は「ここで学んだことが、社会のさまざまな技術要素に生かされることを願う」と意気込む。全長1.5mほどのロボットが、コース上の信号や人などの障害物をセンサーやカメラで認識し、ロボットが適切に対処する様子が見られた。今年度は企業や大学などから計78チームが参加した。イベントは、筑波大内で独自に行っていた実証から始まった。07年に第1回を開き、毎年実施している。順位づけはせず賞金もない。それぞれが持つ課題に対して互いの知見を共有し、社会全体の技術レベルの向上を目標としている。

TOKYO GAS

東京ガス株式会社 茨城支社

〒305-0817 茨城県つくば市研究学園2-1-2
TEL:029-848-5161 <https://www.tokyo-gas.co.jp>

熱と計測のシステムエンジニアリング

Nimblox

助川電気工業株式会社

茨城県高萩市上手綱3333-23
TEL0293-23-6411 FAX0293-22-2909
<https://www.sukegawadenki.co.jp>

TGD つくばゲノムドック

Tsukuba Genetics & Genome Dock

遠伝情報を活用し、より健康な未来へ

「ゲノムドック」は、個人が生まれながらに持つ遠伝情報を、少量の血液から知ることができる新時代の検査です。

親から子へ受け継がれた遠伝情報をもとに、科学的に一人ひとりの体質やかかりやすい病気などを解き明かし、人生100年時代の健康寿命の延伸、疾患の予防・早期発見といった医療分野への活用が期待されます。

ゲノムドックの流れ

1. Blood sampling (採血)
2. Sample preparation (試料準備)
3. Genome analysis (ゲノム解析)
4. Data processing (データ処理)
5. Genomic board (ゲノムボード)
6. Final report (最終レポート)

採血から2~3か月で結果報告となります。

筑波大学附属病院 つくば予防医学研究センター
<https://www.yobou.hosp.tsukuba.ac.jp/genomindex.html>

茨城大学は創立初期から環境の研究に取り組み、気候変動分野の研究・教育をリードしてきました。そして2025年4月、茨城大学の環境・エネルギーに関する新たな拠点として、バイオテクノロジーで温室効果ガスの削減と食料生産の両立を目指すグリーンバイオテクノロジー研究センター(Gtech)を開発します。地球・地域環境共創機構(GLEC)、カーボンリサイクルエネルギー研究センター(CRERC)、原子科学研究教育センター(RECAS)とGtechを合わせた4つのセンターを柱に、茨城大学が世界的な強みとする「総合気候変動科学」の創出に取り組んでいきます。

2025年4月 新設!

2020 GLEC 地球・地域環境共創機構

2023 Gtech グリーンバイオテクノロジー研究センター

2024 CRERC カーボンリサイクルエネルギー研究センター

2025 RECAS 原子科学研究教育センター

総合気候変動科学をひらく。

茨城大学 75th Anniversary 1950-2025

常陽銀行

お客さまとの対話を重ね、経営課題の解決をサポート

茨城県経済は、生... 全体では、サルディング機能を... 産活動や住宅投資な... 緩やかに回復して... 一部で弱めの動き... たりと、物価高... や人手不足、物価高... 個人消費の増加や... 昇が企業や家計に... 備投資の持ち直し... たらず影響、為替動... 昇が資金調達コス... に加え、雇用・所得... 向、不安定な海外... 環境に改善の動き... 活動向の影響につ... ては引き続き注... 資金調達や既存の... 借入れに対する金... リスクのヘッジ策... など、お客さまの... 課題の解決をサポ... ともにあゆみ解決... 活動にも取り組ん... 年「団塊の世代」... 価値を創り続けてい...

筑波銀行

地元中小企業を全力で支援

茨城県経済は、在... 広がりが収益力の改善... 庫調整の進展や受注... がみられる。一方、地... 過剰債務を抱える事... 業の金利負担の増... により製造業の業績が... 高や田安による仕入... サービス業において... 価格の上昇に加え、... もコスト上昇を備... 格に転換する動きが... 件費の増加などコス... ト全般が高止まり... の総仕上げに取り組... ている。また、気... 変動問題など、SD... 実現を目指すグル... プとしており、は... 「地元中小企業の... 価値を創り続けてい... 日本銀行の政策... 繰り返す支援など... への重要課題として...

茨城県信用組合

金利上昇の影響を受けている お取引先と深度ある対話

茨城県経済は、物... 中小・小規模事業者... 目上昇の影響が見ら... れるものの、雇用... 格や人件費の高騰... 所得環境の改善を... より利益が圧迫され... 景として個人消費... 緩やかに増加する... 環境が続いている... ど、基調としては回... また、個人の皆さま... 復傾向にある。一方... 昇についても、物価上... 昇による家計へ... 金繰り支援や、販... 拡大・経営改善・事... 業承継などの本業支... と連携し、「金×鉄... による地域活... 域の持続的な成長に... 貢献してまいります。

水戸信用金庫

お客様の経営課題解決に尽力

茨城県経済は、生... 産活動など一進一... 退の状況にあるもの... の「対話」一... 用した「経営改善支... 援」、「事業承継・M... 新たなインベシヨ... ンや地域を抱える間... ションオフィス「夢... プラザ」を運営し創... 業を支援している... 可能性を秘めてい... 業を支援している... 今後のお客さまに... 政策金融と連携... ともにも身近... な金融機関として... お客さま一人ひと... におきましても、地... 域の発展に貢献して... まいりたい。

金融機関トップが語る 地元中小企業支援の取り組み

結城信用金庫

お客さまに寄り添った事業者支援

当金庫の長気動向... 調査では、茨城県... 地域の7・9月期の... 全業種の景気判断... Iはマイナス0.3... と、前回調査に比べ... 1.4ポイント低下... し、景況感はずか... 実感に乏しいも... のなっている。... 動を継続してい... 業活動から信頼関係... 性を高め、課題... 解決に取り組むの... を目指していく。

商工組合中央金庫

県内観光企業を積極的にサポートし、地域経済の未来を拓く

県経済は一部に弱... 一つが観光産業だ... めの動きもみられる... が、緩やかに回復... ている。今後力強く... 成長するためには... 引役の存在が重要... があるが、今後の... 私はその牽引役... 必要と指摘する... の土地の歴史や... 文化を語り、... 素晴らしい体験を... 提供できると確信... している。... 強化している。

日本政策金融公庫

価格転嫁の進展による業績向上を支援

日本公庫が実施し... ている小企業の決... 状況調査によれば... 2023年度決算... ており、前年度と... 回調査から上昇... 需要により、売... り上げが増加し... たものの、仕入... 価格、人件費の... 上昇等により、... は、価格転嫁... 収益を圧迫して... 設サイト「日本公庫... 取り組んでいく。

JAバンク

持続可能な農業の実現に向け 多様な担い手を支援

近年、世界の食... 料・農業をめぐる... 況は、世界人口の... 加、世界的な異常... 象、地政学的リス... 等により、急激な... 勢の変化や課題に... 面している。これ... 手は、10月30... 日、「第30回茨... 城県JA大会」... 開催し、向... う30年の基本... 強化に向けた対応... まいりたい。

印刷機はぶどうのしぼり機から始まりました。

株式会社 高野高速印刷

書籍印刷 / カラー印刷 / 新聞専門書体による印刷
ウェブデザイン / マルチメディアコンテンツ作成

F310-0853 茨城県水戸市平須町1822-122
Tel▶029-305-5588 Fax▶029-305-5533
E-mail▶tki@atlas.plala.or.jp
URL▶https://www.takano-kousoku.co.jp

JOYO BANK エコサポ

CO₂排出量算出・管理サービス

- POINT 1 シンプルな操作性
- POINT 2 常陽銀行のトータルサポート
- POINT 3 リーズナブルな料金設定

月額2,750円(税込)~ (申込後6カ月間は無料)

株式会社 高橋電器製作所

70年の信頼と実績、挑戦するメーカー

- 大電流短絡閉閉器
- 鮮魚用自動定量器
- 他、各種省力・省人化機器

鮮魚用定量器

T317-0054 茨城県日立市本宮町1-1-11
TEL.0294-21-5331 FAX.0294-23-3428

https://www.takahashidenki.co.jp

Antex since 1917

Turn The World, Turn The Future

素材から「一貫生産」加工まで。

株式会社 アンテックス

高萩工場 〒318-0004 茨城県高萩市上丁綱3333-24
TEL (0293)23-7511 FAX(0293)23-7515
本社 〒108-0074 東京都港区高輪2-15-19
高輪明光ビル4階
TEL (03)3449-6181 FAX (03)3449-6199

株式会社 ツジ電子

快適な研究・開発環境は ツジコンのエレクトロニクスで

ツジコン製品は無期限メンテナンスです

T317-0054 茨城県日立市本宮町1-1-11
TEL.0294-21-5331 FAX.0294-23-3428

https://www.takahashidenki.co.jp

株式会社 ツジ電子

029-832-3031

ホームページ: http://www.tsujicon.jp/